

情報通信審議会 情報通信技術分科会 ITU 部会

放送業務委員会（第 60 回）議事概要（案）

日時：令和 8 年 2 月 24 日（火）14:00～15:12

場所：Web 会議（Webex）

出席者：

伊丹主査（東京理科大学）、大槻主査代理（慶應義塾大学）、
岩崎専門委員（東京農工大学）、岡野専門委員（（一社）電波産業会）、
甲斐専門委員（日本テレビ放送網（株））、清水専門委員（（株）東芝）、
鈴木専門委員（NTT（株））、西田専門委員（日本放送協会）、
濱崎専門委員（日本電気（株））、藤井専門委員（日本放送協会）、
堀淵専門委員（（株）テレビ朝日）、丸茂専門委員（（株）テレビ東京ホールディングス）、
三木専門委員（（株）TBS テレビ）、明堂専門委員（（株）KDDI 総合研究所）

事務局：

総務省 情報流通行政局 放送技術課
佐々木技術企画官、佐伯係長、水田官

【配布資料一覧】

資料 放-60-1	放送業務委員会（第 59 回）議事概要（案）
資料 放-60-2	2026 年 3 月 ITU-R SG6、各 WP 会合の概要
資料 放-60-3	<u>放送業務 WG における検討結果</u>
資料 放-60-4	<u>外国寄与文書審議表（案）</u>
資料 放-60-5	<u>日本寄与文書（案）</u>
資料 放-60-6	<u>ITU-R SG6、各 WP 会合への対処方針（案）</u>
資料 放-60-7	今後の検討スケジュール（案）
資料 放-60-8	放送業務委員会構成員名簿 （参考資料）
資料 放-60-9	2025 年 9 月 ITU-R SG6 会合後に承認された勧告 （参考資料）
資料 放-60-10	外国寄与文書審議表の様式変更について （参考資料）

※下線部の資料は構成員及び関係者限り。

議事概要

1. 配布資料の確認

事務局より、配布資料の確認が行われた。

2. 前回議事概要の確認

伊丹主査より、資料 放-60-1「放送業務委員会（第 59 回）議事概要（案）」に基づき、第 59 回放送業務委員会の議事概要案の確認が求められた。議事概要案について構成員からの意見はなく、案のとおり総務省 HP に掲載することとなった。

3. ITU-R SG6、各 WP 会合の結果について

3.1. ITU-R SG6、各 WP 会合の概要について

事務局より、資料 放-60-2「2026 年 3 月 ITU-R SG6、各 WP 会合の概要」に基づき、次回の会合について説明が行われた。また、資料 放-60-10「外国寄与文書審議表の様式変更について」に基づき、外国寄与文書審議表の様式に変更があったことが説明された。

3.2. 外国寄与文書への対処案について

西田専門委員（放送業務 WG 主任）より、資料 放-60-3「放送業務 WG における検討結果」及び資料 放-60-4「外国寄与文書審議表（案）」に基づき、外国寄与文書の審議表案について主なトピックの説明が行われ、案のとおり承認された。今後提出される外国寄与文書への対処については、審議表案を作成してメールにて検討を行うことが主査より提案されて承認された。

3.3. 日本寄与文書案について

西田専門委員より、資料 放-60-3「放送業務 WG における検討結果」及び資料 放-60-5「日本寄与文書（案）」に基づき、日本寄与文書案（全 6 件）が説明された。特段の質疑はなく、案のとおり承認された。

3.4. ITU-R SG6、各 WP 会合への対処方針案について

事務局より、資料 放-60-6「ITU-R SG6、各 WP 会合への対処方針（案）」に基づき、会合への対処方針案が説明され、案のとおり承認された。

4. その他

今後の検討スケジュールについて

事務局より、資料 放-60-7「今後の検討スケジュール（案）」に基づき、今後のスケジュールが説明された。また、放送業務 WG は次回以降当面の間メール審議となる旨が説明された。質疑応答の概要は以下のとおり。

西田専門委員：ご承知の通り、大部分の寄与文書案については、電波産業会で議論されたものが放送業務委員会事務局に提出されているが、ごく稀に電波産業会での議論を

経ずに、直接放送業務委員会事務局に提出されるものもある。その辺の扱いについても、手続き的なことが明確化されているとよろしいかと思う。

事務局：メール開催については試行的なところもある。直接事務局に提出された場合については、現時点では未確定だが、引き続き検討していく。

以上